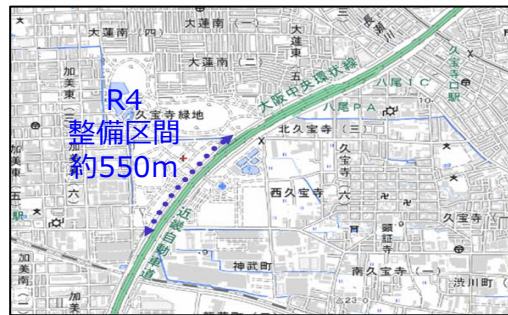


雨水貯留浸透機能を備えた植樹帯を整備し、冠水被害を軽減する（大阪府八尾市）

事業者：大阪府



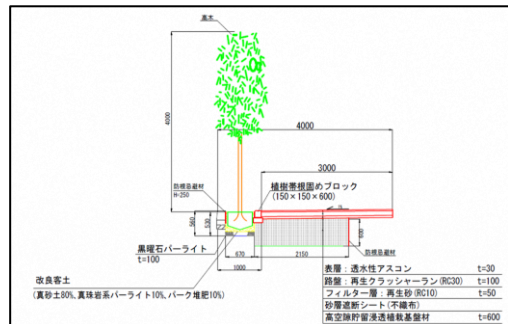
整備前（令和3年5月冠水）



対象区間



整備後



断面図

対策名：46 グリーンインフラを活用した防災・減災対策

主たる施策グループ： 1-4) 突発的又は広域的な洪水・高潮に伴う長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生（ため池の損壊によるものや、防災インフラの損壊・機能不全等による洪水・高潮等に対する脆弱な防災能力の長期化に伴うものを含む）

事業名：グリーンインフラを活用した持続可能なまちづくり（防災・安全）

- ポイント**
- 寝屋川流域において、雨水貯留浸透機能を有する植樹帯等を整備
 - 豪雨時の雨水流出の抑制に寄与し、冠水被害を軽減
 - 回遊性の高い良好な歩行空間を形成

地域の概要・課題

寝屋川流域にある本地区は特定都市河川流域に指定されており、近年の自然災害の激化に応じた浸水対策が必要でした。

また、久宝寺緑地等のみどりの拠点や歴史的資源（久宝寺寺内町・世界かんがい遺産の長瀬川）といった資源があるにも関わらず、主要鉄道駅とを連絡する人の回遊性が希薄となっていました。

事業の概要

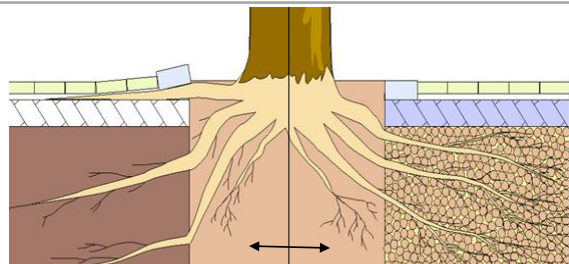
グリーンインフラ活用型都市構築支援事業計画（JR久宝寺駅・JR八尾駅周辺地区）に基づいて、対象区域である大阪中央環状線では、約900mの区間において、雨水浸透機能を有する植樹帯（51本の高木植栽、1,858本の低木植栽、高空隙貯留浸透植樹基盤材を用いた土壌を4,174m³及び透水性舗装4,621m²）の整備を進めています。

事業期間：令和4年度～令和6年度

見込まれる効果

雨水貯留浸透機能を有する植樹帯等を整備することで、約370,000ℓの雨水が貯留されると試算されており、豪雨時の雨水流出の抑制に寄与し、冠水被害を軽減することが期待されます。

また、防災面以外として、樹木の緑陰や蒸発散効果により冷涼で快適な歩行空間が形成され、回遊性の向上に寄与することも期待されます。



【整備前】

【整備後】

空隙の少ない土壌は雨水貯留能力が低く、根系も生育できず、倒木、根上りの要因となる。

土壌の空隙を確保し、雨水貯留による災害防止に寄与。また、根系の発育を促進させ健全な樹木育成に寄与。

高空隙貯留浸透植樹基盤材の整備

(1) 人命・財産の被害を防止するための対策

(2) 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策

2 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策

(1) 3 国土強靱化に関する施策のデジタル強化に関する施策の

(2) 伝達の高情報化の予測、収集・集積・